



◇『先進窓リノベ事業』の補助金活用を！◇

令和4年度補正予算では、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、国土交通省・経済産業省・環境省が連携して住宅の省エネ化を支援する新たな補助制度が創設され予算化されました。

その一つとして高断熱窓（開口部）への断熱改修支援制度があり、1申請あたり、合計補助額が50,000円以上で申請が可能となります。

（補助対象が重複する国の他の補助制度との併用はできません）

下記の要件を満たす住宅は、利用可能となります。

窓の性能を高めて光熱費を削減したい。今よりも防音効果を高めたい。

窓の結露を軽減させたい。このようなニーズには、活用して下さい。

詳細については、「先進的窓リノベ事業」ホームページまたは、各サッシメーカーへお問い合わせ下さい。

【補助対象となる方】

- 窓リノベ事業者と工事請負契約を締結し、窓のリフォーム工事をする。
- ※工事請負契約等が結ばれない工事は対象外となります。

【対象となる期間】

- 工事請負契約日の期間
2022年11月8日～2023年12月31日まで。
※締め切りは予算上限に応じて公表します。
- 着工日の期間
窓リノベ事業者における登録申請日以降。
※住宅省エネ支援事業者における登録申請日と同日です。

【補助額・補助上限】

- 補助額 開口部ごとに行った対象工事に応じた補助額の合計。
- 補助上限 200万円/戸。

【改修後の窓の性能】

- 熱貫流率 1.9 (W/m²・K) 以下
改修後の窓性能別に、「SSグレード (Uw1.1以下)」「Sグレード (Uw1.5以下)」「Aグレード (Uw1.9以下)」の3区分に設定されていて、区分ごとに補助額が異なります。

【補助対象にならないリフォーム工事例】

- ドアの一部および欄間に取り付けられたガラスを交換する工事。
- 店舗併用住宅等の住宅以外の部分の窓やガラスの工事。
- 住宅の所有者等が住宅設備を購入し、取付を住宅事業者に依頼する工事。
（いわゆる施主支給や材料分離による工事）
- リース設備の設置工事。
- 中古品を用いた工事。

【その他】

- こどもエコすまい支援事業との併用。
本事業の対象製品はすべて、こどもエコすまい支援事業においても補助対象となります。こどもエコすまい支援事業の対象製品は、本事業でも一部補助対象となります。製品の性能等に応じて、両事業を併用する事ができます。
（同一の工事請負契約および工期でも可）
- 他の補助金との併用
同一の窓・ガラスに対して、重複して国の他の補助制度から補助を受ける事はできません。
尚、地方公共団体の補助制度については、国費が充当されているものを除き、併用可能です。

◇補助金活用で、愛犬・愛猫と暮らす家をもっと快適に！◇

愛犬や愛猫がいるご家庭では、室内温度を適温に保つため冷暖房をつけたまま、夕方に暗くなると可哀そう照明をつけたまま、静かすぎる家が苦手な愛犬、愛猫のため、テレビやラジオはつけたまま、にするユーザーがいます。

電気代が高騰している中、愛犬・愛猫のため家計への負担は多くなります。そのような課題を解消するため、『先進窓リノベ事業』の補助金を活用され、開口部断熱性能を向上させると愛犬・愛猫と合わせ省エネにも貢献します。

■「窓」は熱の出入りが多い場所

「窓の断熱性」が低いと、冬の暖房時も窓から熱が逃げてしまいます。夏の冷房時は、外から日射熱が入ってきます。愛猫の大好きな窓辺は「窓の断熱性」の向上で、より愛猫にとって過ごし易い場所にして下さい。

■「窓」の断熱性が低いと冷暖房の効きが悪い

留守中でも愛犬・愛猫のためにエアコンは、稼働させたままにする家庭も多くあります。しかしながら断熱性の低い窓では、冷暖房稼働効率を上げて、省エネを図ることがとても難しくなります。

愛犬・愛猫との豊かな暮らしに「窓」は、とても大切な部位なのです。

（著・業務企画部 柳田貴志）